

去る2月25日第207回組合会において、平成31年度の事業計画及び予算が議決されました。

3月号では改正内容の概要をお知らせしましたが、今月号は各経理の予算収支を中心にお知らせします。

総則事項

共済組合の事業計画は、例年、総務省が示す基準に沿って編成しております。

平成31年度の主な事業の概要について、お知らせします。

短期経理につきましては、平成31年度の予算において負担金・掛金が増収傾向にあり、高齢者医療制度への支援金等が平成30年度と比較して、大きく減少することから、今年度については、財源率を千分の10引き下げることとしました。

次に年金関係の経理である厚生年金保険経理、退職等年金経理及び経過的長期経理についてですが、厚生年金保険経理の財源率は、従前の厚生年金保険料と同率になるまで毎年9月に引き上げられていましたが、平成30年9月の引き上げをもって同一保険料率となったため、千分の91.5で変更はございません。なお、厚生年金については、本年度、5年に1度の財政検証が実施される予定です。旧職域年金に替わる給付を行う退職等年金経理の財源率は、前年同様、負担金・掛金合わせて、千分の15となり、経過的長期経理については、前年に対し、0.0063引き上げの千分の0.1098となり、こちらは全額地方公共団体にご負担いただくことになっております。

また、保健経理の財源率については、前年度と同様としますが、保健事業については、ここ数年安定的な事業運営が行えている状況から、組合員の皆様に還元いたすよう、人間ドック等の補助額引き上げ、レクリエーション施設利用補助金額上限の引き上げ等を計画しております。

なお、事業計画及び予算編成の基礎となります組合員数等の推計値については、「共済組合の概況」をご覧ください。



原口理事長（鴻巣市長）第207回組合会にて

◆共済組合の概況

所 属 所 数	110所 属 所	
組 合 員 数	55,666人	
任 意 継 続 組 合 員 数	1,123人	
被 扶 養 者 数	48,981人	
平 均 標 準 報 酬 の 月 額	短期	401,677円
	長期	396,810円
平 均 標 準 期 末 手 当 等 の 額	短期	1,585,899円
	長期	1,579,997円

短 期 経 理

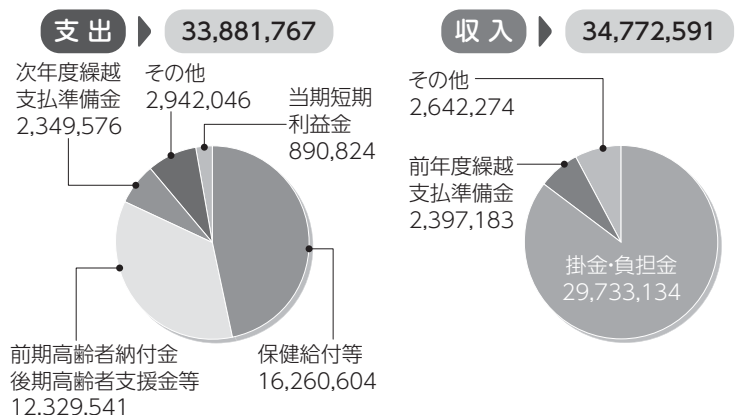
組合員と被扶養者の皆様の医療費等の給付を行う経理です。

今年度の支出については、高齢者医療制度への支援金等が前年度と比較して大幅に減少するため、医療費給付額等と合わせた支出総額（介護分を除く。以下同じ。）は前年度より34億6,500万円程少ない338億8,000万円程と見込んでおります。

一方、収入においては、支出総額が大幅に減少することから、財源率を10/1,000引き下げることとし、収入総額は347億7,000万円程となり、年度末には8億9,000万円程の当期短期利益金が生じる見込みとなっております。

共済組合では、今後も安定した短期給付財政の運営のため「平成31年度医療費適正化対策事業」（12ページ参照）を実施し、医療費の適正化とジェネリック医薬品の普及促進に取り組むとともに、保健事業と連携し疾病予防・健康保持にも取り組んでまいりますので、引き続き組合員と被扶養者の皆様のご協力をお願いいたします。

なお、平成31年度における特定保険料率（組合員の標準報酬等総額に対する高齢者医療制度への支援割合を千分率で表したものは、34.55%となります。



厚生年金保険経理

厚生年金の組合員保険料・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会(以下、連合会とする。)へ払い込む経理です。

被用者年金一元化後の厚生年金給付に係る経理となります。

(単位：千円)

厚生年金の財源率は平成30年に従前の厚生年金保険料と同率となりました。その財源率で徴収した組合員保険料と所属所負担金と基礎年金拠出金に係る負担金及び追加費用として15.4%で徴収した負担金もこちらの経理で徴収し、総額813億円程の全額を連合会へ払い込みます。

支出	組合員保険料・所属所負担金払込金	81,344,747
収入	組合員保険料・所属所負担金	81,344,747



吉田議員(滑川町長)



國分議員(さいたま市)



松本議員(新座市)

退職等年金経理

「退職等年金給付」の支払いのため掛金・負担金を収納し、連合会へ払い込む経理です。

(単位：千円)

被用者年金一元化により廃止された職域相当部分にかわり新設された「退職等年金給付」を支払う経理です。平成27年10月以降発生した公務上の障害・遺族の年金給付についても、こちらの経理で取扱います。

掛金・負担金率の7.5%は連合会で示された上限値となり、その率で徴収した51億9,600万円程の全額を連合会へ払い込みます。

支出	掛金・負担金払込金	5,196,216
収入	掛金・負担金	5,196,216

経過的長期経理

旧職域相当部分の支払いなどのため公務財源として負担金を徴収し、連合会へ払い込む経理です。

(単位：千円)

被用者年金一元化により廃止された旧職域相当部分の支払いや既裁定の公務上年金を支払うための経理となります。平成31年度は所属所負担金として公務財源率0.1098%で徴収した額と追加費用として1.2%で徴収した額の総額3億6,000万円程の全額を連合会へ払い込みます。

支出	負担金払込金	360,706
収入	負担金	360,706

退職等年金預託金管理経理

平成29年10月に行われた総務省の定める貸付規則の改正により、貸付事業の財源は連合会の退職等年金経理の余裕金を財源とするものと変更されたため、平成30年度に新たに設置された経理です。

(単位：千円)

連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、連合会から預託されて運用を行っており、平成31年度の運用額については、預金5,400万円、貸付経理への長期貸付金50億3,100万円を合計した50億8,500万円程を見込んでおります。

収入については、運用益として利息及び配当金4,827万円程を見込んでおります。

支出については、運用益の利息及び配当金の全額を支払利息として連合会へ払い込むこととなります。

支出	支払利息	48,278
収入	利息及び配当金	48,278



坂本議員(深谷市)



堀部議員(久喜市)



板山議員(草加市)

経過的長期預託金管理経理

連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、連合会から預託されて運用を行っている経理です。

(単位：千円)

平成31年度の運用額については、預金83万円、市町村債の引き受け93億3,100万円を合計した93億3,200万円程を見込んでおります。なお、長期貸付金については、貸付事業の財源が連合会の退職等年金経理の余裕金を財源とするものとされ、今年度中に退職等年金預託金管理経理へ全額移行することとなります。

収入については、運用益として利息及び配当金2,029万円程を見込んでおります。

支出については、運用益の利息及び配当金の全額を支払利息として連合会へ払い込むこととなります。

支出	支払利息	20,289
収入	利息及び配当金	20,289

業務経理

短期給付及び長期給付の事務を行うための諸経費を賄う経理です。

業務経理に要する費用のうち、一部は短期経理(組合員1人当たり2,230円)から繰り入れる措置が講じられております。

また、厚生年金保険経理及び経過的長期経理からの繰入については、長期給付事業の一元的処理を行っている連合会より連合会交付金として交付されることとなり、両経理合わせて、組合員1人当たり3,390円となります。

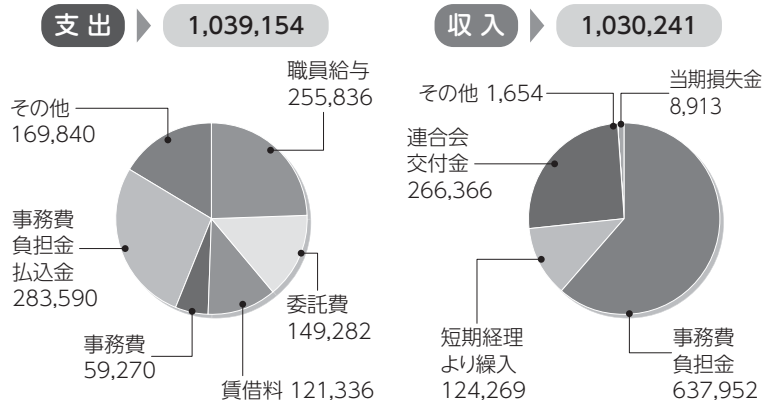
なお、退職等年金経理に係る事務費については、その事務に要した実額を連合会交付金として交付されることとなっております。

また、地方公共団体負担金については、地財計画措置額に相当する額(年額11,448円)をお願いすることとなります。

収入については、事務費負担金、連合会交付金及び短期経理からの繰入金が中心となります。

支出については、必要最小限の費用を見込んでおりますが、平成31年度は、連合会基幹個別システム対応費用等が発生するため委託費約1億4,928万円、共済組合事務局の事務室等の賃借料約1億2,133万円及び事務費約5,927万円等となり、年度末には891万円程の当期損失金が生じる見込みとなっております。今後なお一層の経費削減に努力してまいりますので、ご理解の程よろしくお願いたします。

(単位：千円)



保健経理

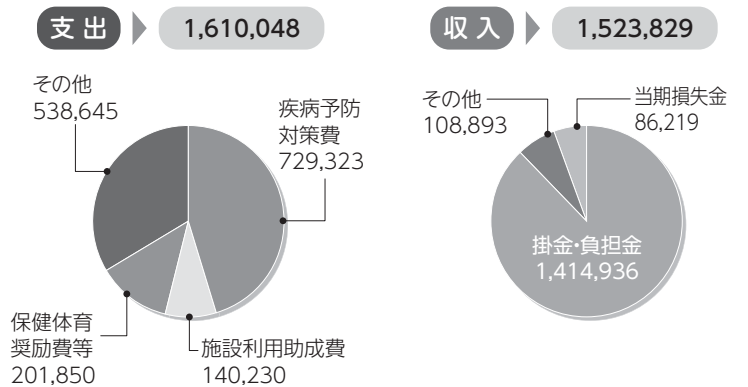
組合員及び被扶養者の健康増進、体位の向上、病気の予防対策などを行う経理です。

主な支出として、人間ドック等の疾病予防対策費に約7億2,900万円、草津保養所・契約保養所等の利用助成に約1億4,000万円、スポーツ大会、レクリエーション助成等に約2億200万円などの支出を見込んでいます。

なお、特定健康診査・特定保健指導に要する費用については、約5,200万円を計上しています。

また、保健事業の内容については、6ページに掲載しておりますので、ご参照ください。

(単位：千円)



半員議員(狭山市)



西岡議員(吉川市)

宿泊経理(草津保養所)

草津保養所アルペンローゼを運営する経理です。

平成31年度の利用率は57%と推計し、施設収入2億4,382万円程と見込んでいます。この施設収入は、4月8日から4月12日までの5日間メンテナンスのため休館日を除いた営業日数361日で算出いたしました。

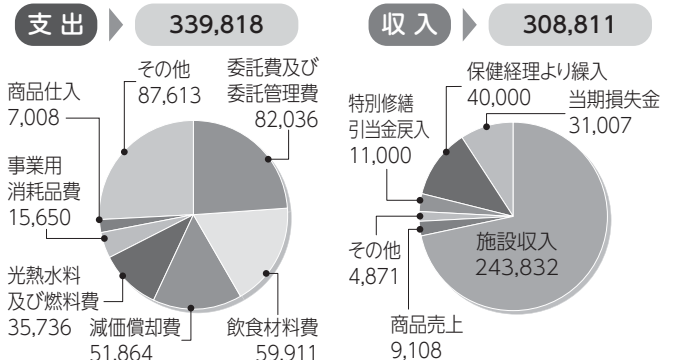
支出につきましては、新規組合員への普及宣伝実施費用等、その他アルペンローゼ運営に必要な経費として、総額3億3,982万円程を見込み、当期損失金として約3,101万円生じる見通しとなります。

今後も経費削減に努めながら、年金受給者向けの広告、「春の特別企画」及び「秋・冬の特別企画」等の普及宣伝活動を積極的に実施して利用率向上に努めてまいります。

なお、建物維持のための6階屋上防水工事等に伴い、特別修繕引当金戻入として1,100万円を予定しております。

また、保健経理からの繰入金として4,000万円を予定しておりますが、この繰入分については、減価償却費の一部等に充当するものです。

(単位：千円)



宿泊経理(会館)

さいたま共済会館を運営する経理です。

平成31年度の会議室利用率を、53.0%と推計し、賃貸料等合わせた収入総額は1億7,078万円程と見込んでおります。

一方、支出につきましては、建物診断(老朽度診断)を予定し、その他の会館維持管理に必要な経費を見込み、支出総額は約1億5,002万円となり、収支の結果、2,076万円程の当期利益金が生じる見込みとなります。

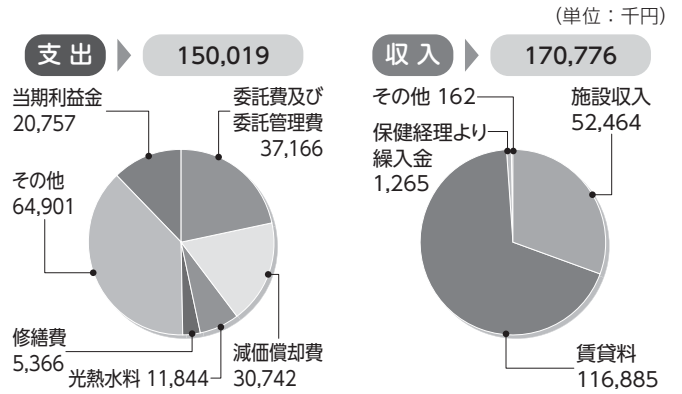
なお、保健経理より繰入金の約127万円については、建物診断の実施にあたり連合会より費用の一部が保健経理に交付されるため、繰り入れを行うものです。



山本議員(所沢市)



尾熊議員(川口市)



貯金経理

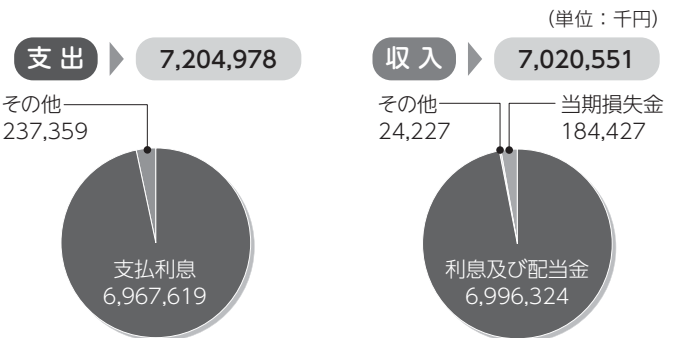
組合員の皆様からお預かりした貯金を安全かつ効率的に運用し、有利な利息を支払うことを目的とした経理です。

共済預金については、市中金利が依然として低金利の状況であり、今後の貯金事業運営を安定させるために、現行の支払利率1.8%を1.6%に引き下げさせていただきます。

欠損金補てん積立金(不測の事態に備える積立金)につきましては、法定所要額(貯金額の5%)を確保しております。

なお、支払利率を引き下げても当期損失金が生じることとなりますが、積立金の一部を取り崩して対応いたします。

今年度は貯金額が63億円程増加することを見込んでおり、年度末貯金残高は4,464億円程となり、組合員にお支払いする支払利息は約69億6,761万円の支出を見込んでおります。



市川議員(秩父市)



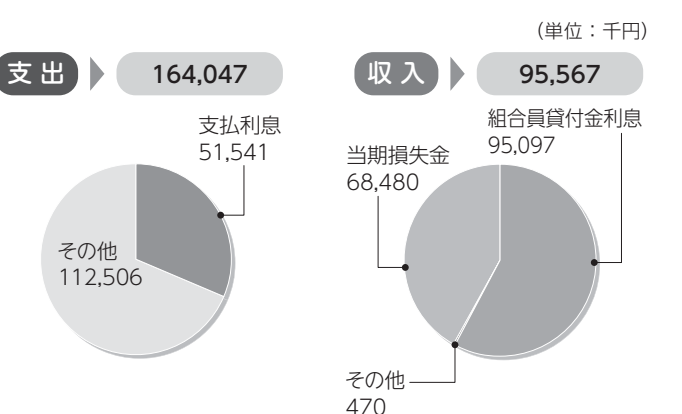
寺山学識経験監事

貸付経理

住宅建築資金、生活必需物資の購入資金、被扶養者等の入学及び非常災害等により、臨時に資金を必要とする場合に貸付を実施する経理です。

貸付経理の資金は、毎月長期掛金として納めていただいている年金資金の一部が充てられており、この資金を「退職等年金預託金管理経理及び経過的長期預託金管理経理からの借入金」といい、平成31年度においては、6億円程返済する予定です。

今年度につきましては、貸付金の残高は減少する見込みとなっており、主な収入である組合員貸付金利息は、9,509万円程を見込み、主な支出である退職等年金預託金管理経理及び経過的長期預託金管理経理への支払利息は5,154万円程を見込んでおります。



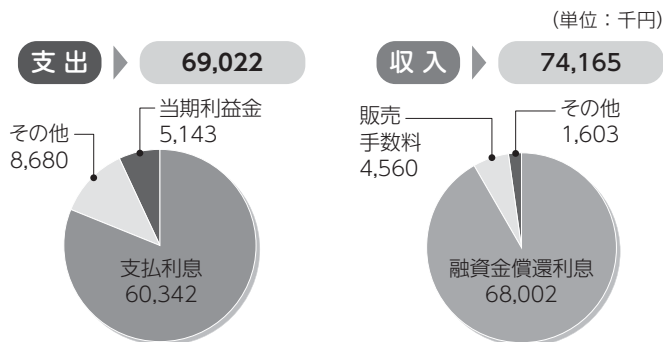
物 資 経 理

自動車購入資金の融資を中心とした、生活必需物資の供給を目的とする経理です。

自動車融資に係る資金は、貯金経理からの借入金で充てられています。

平成31年度の融資については、近年減少傾向にあったものの、平成30年1月に利率を引き下げたことにより増加傾向にあるため、前年度と比べ、融資件数の増加を見込んでおります。また、貯金経理からの借入金を1億5,000万円借入れ、1億円返済する計画となっております。

この結果、主な収入である融資金償還利息は6,800万円程を見込んでおります。また、主な支出である貯金経理への支払利息については6,000万円程を見込んでおります。



保健事業の内容

項目	対象者	事業内容	手続き等
特定健康診査	40歳以上75歳未満の組合員及び被扶養者	生活習慣病予防に着目した特定健康診査を実施	任意継続組合員及び被扶養者は受診券により受診(人間ドック及び併診ドック受検者を除く) 組合員は所属所が行う健康診断及び人間ドック又は併診ドックで受検する
特定保健指導	保健指導の必要な40歳以上75歳未満の組合員及び被扶養者	特定保健指導を実施	保健指導対象者は利用券により医療機関等で指導を受ける
人間ドック	30歳以上の組合員及び被扶養配偶者	28,000円を限度に助成、乳がん検診等のオプション検査は検査料の8割を助成	<ul style="list-style-type: none"> ・予防検診申込書を事前に提出し、予防検診利用証明書の交付を受ける ・任意機関のときは受検後、予防検診補助金交付申請書を提出する ・人間ドック、脳ドック及び併診ドックいずれかの選択制
脳ドック	30歳以上の組合員及び被扶養配偶者	31,000円を限度に助成	
併診ドック	30歳以上の組合員及び被扶養配偶者	44,000円を限度に助成、乳がん検診等のオプション検査は検査料の8割を助成	
成人病検診	組合員及び被扶養配偶者	胃検診・大腸検診の自己負担分を助成	職場で受検又は居住市区町村で受検した場合は共済事務担当課で手続きする
婦人検診	組合員及び被扶養配偶者	乳検診・子宮検診の自己負担分を助成	居住市区町村で受検し共済事務担当課で手続きする
カウンセリング助成	組合員及び被扶養者	面接により実施し、70,000円を限度に助成	指定機関に予約し面談する
インフルエンザ助成	組合員及び被扶養者	インフルエンザ予防接種を受けた場合に、1年度内1回3,000円を限度に助成	インフルエンザ予防接種助成金請求書に領収書等を添付して提出する
歯科健康診査	組合員及び被扶養者	歯科健診費用を負担 1年度内1回	歯科健診申込書を事前に提出し、健康診査票の交付を受ける
在宅介護助成	組合員及び被扶養者	在宅での介護機器のレンタル料(月50,000円限度)又は購入費用(機器ごとの購入費用の1/2で最高100,000円限度)を助成	介護機器レンタル料等助成に伴う承認申請書を提出する
妊婦保健助成	組合員及び被扶養者	出産費(家族出産費)を受給できる者で、医師の健康診断を受けた場合に、10,000円を限度に助成 ※双生児以上の場合も10,000円限度	出産費(家族出産費)請求書を提出する
草津保養所利用助成	組合員及び被扶養者	草津保養所1泊6,000円(朝食付3,200円・素泊り2,700円)を助成 ※3歳以上を対象	共済事務担当課で交付する利用券を施設窓口に提出する
委託保養所及び契約保養所利用助成	組合員及び被扶養者	委託保養所及び契約保養所(3泊限度)1人1泊3,500円を助成 ※それぞれ3歳以上を対象	共済事務担当課で交付する利用券を施設窓口に提出する
さいたま共済会館利用助成	組合員及び被扶養者	会館利用の際に1人100円を助成	さいたま共済会館利用助成券を提出する
共同主催の球技大会	組合員	野球・バレーボール・サッカー・ソフトテニス・卓球・ソフトボール大会	幹事市町村が委託金交付申請書を提出する
共済主催の大会	組合員及び被扶養者	弓道・ゴルフ	『共済だより』に掲載する申込書を提出する
各種スポーツ教室	組合員及び被扶養者	親子スキー・ゴルフ・スキー・弓道教室、スノーボード講習会	
囲碁・将棋大会	組合員及び被扶養者	囲碁・将棋大会	
写真展	組合員及び被扶養者	写真展	『共済だより』に掲載する申込書を添付して作品を応募する
レクリエーション施設利用助成	組合員及び被扶養者	遊園地等の入場料を1人1回につき2,000円を限度に助成(それぞれの施設につき、1年度内1人1回が限度。日帰り温泉、映画館、キャンプ場、ゴルフ場、ボウリング施設、鍼灸マッサージ施術所は3回が限度)	共済事務担当課で交付する利用券を施設窓口に提出する
健康保養奨励	組合員及び被扶養者	草津保養所利用者に係る周辺施設の利用助成	草津保養所フロントで利用券の交付を受け施設窓口に提出する
健康づくり事業	組合員及び被扶養者	健康講座(県内2会場)	『共済だより』に掲載する申込書を提出、もしくは、本組合ホームページから申込みする
	組合員(任意継続組合員を除く)及び被扶養者	コバトン健康マイレージ	スマートフォンアプリで申込みする
	組合員及び被扶養者	健康セミナー(ライザップ)	『共済だより』に掲載する申込書を提出、もしくは、本組合ホームページから申込みする

お問い合わせ先 総務課 ☎048-822-3301